

## 東日本大震災から10年、3月11日を迎えて

本日、東日本大震災から10年を迎えました。今なお多数の行方不明者がおられることに思いをいたし、あらためて犠牲となられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、長期の避難生活を強いられている方々をはじめ被災地の皆様に心からお見舞い申し上げます。

また、この10年の歳月、被災地の復旧・復興に心血を注いでこられました全ての関係の皆様のご労苦・ご尽力に対しまして、心から敬意を表します。

被災地では、これまでの復興の成果の上に立って、今なお懸命の取組が続けられており、これまで積み残された課題や以前は想定されなかった課題に対応していかなくってはなりません。そして、この大震災の記憶、教訓をけっして風化させてはならず、これからの希望につなげていかなくってはなりません。

私たちは、国及び地方自治体の連携協力のもと、被災地に寄り添った万全な支援が行われるよう、本会としての使命・役割を果たしてまいる決意です。

令和3年3月11日

全国町村会長

荒木 泰臣